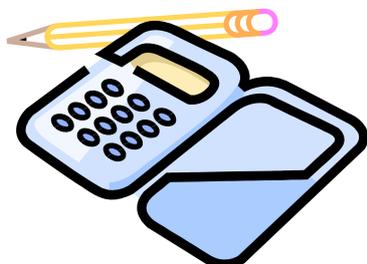


体験2 リスクの見積り

〔個人作業〕



このリスクアセスメントの体験では、「**リスクが発生する頻度**」「**リスクが発生したときに負傷又は疾病になる可能性**」「**負傷又は疾病の重篤度（災害の程度）**」という3つの要素による『加算方式』でリスクを見積もります。

では、体験1で特定されたリスクについて見積もってみましょう。

頻度 **可能性** **重篤度** **リスクポイント**

□ + □ + □ = □

↑ ↑ ↑

頻度	点数	内容の目安
頻 繁	4	1日に1回程度
時 々	2	週に1回程度
ほとんどない	1	半年に1回程度

可能性	点数	内容の目安	
		危険検知の可能性	危険回避の可能性
確実である	6	事故が発生するまで危険を検知する手段がない	危険に気がついた時点では、回避できない
可能性が高い	4	十分な注意を払っていないければ危険がわからない	専門的な訓練を受けていないければ回避の可能性が低い
可能性がある	2	危険性又は有害性に注目していれば危険が把握できる	回避手段を知っていれば十分に危険が回避できる
ほとんどない	1	容易に危険が検知できる	危険に気がつけば、けがをせずに危険が回避できる

重篤度	点数	災害の程度・内容の目安
致命傷	10	死亡や永久的労働不能につながるけが 障害が残るけが
重 傷	6	休業災害（完治可能なけが）
軽 傷	3	不休災害（医師による措置が必要なけが）
軽 微	1	手当後直ちに元の作業に戻れる微小なけが

リスク

□